

政治は何のためにあるのか—

救えるはずの命が  
失われたコロナ禍  
働く人の給料がずっと上がらない  
そんな中でも消費税は増税された  
家計を追い詰める物価高騰は放置  
学費が高すぎて進学をあきらめる人も

「普通に暮らしたい」  
このささやかな願いすら  
叶わない今の社会  
自民党政治による「人災」です  
生活と健康、学びに  
〈自己責任〉を強いる  
今の政治を変えたい

私はあきらめません

将来に希望がもてる社会へ  
日本共産党と私、高橋誠一郎と  
一緒に変えていきませんか



日本共産党  
高橋 誠一郎  
た か は し せい い ち ろ う

衆院茨城1区  
予定候補  
28歳

「しんぶん赤旗」記者

# 高橋 誠一郎の あゆみ

## 原爆ドーム…平和の思い強く

小学生のとき家族と初めて訪れた広島。原爆ドームと資料館の展示に衝撃を受けました。戦争は人類最大の罪。「平和」が自分の人生にとって一番大切なテーマになりました。



◀ 広島を訪れた弟と私(左)



## テニスに熱中した高校時代

高校時代は片道40分かけての自転車通学、朝から晩までソフトテニスと勉強に熱中しました。部活動や受験勉強で仲間と切磋琢磨し、汗を流した高校の思い出は今も自分の大きな支えになっています。

## 先生をめざして教育学部へ

中学生の時、歴史の授業に魅了され、将来は社会科の面白さを子どもたちに伝えたいと高校で日本史を選択。茨城大学に進学し教員免許を取得。在学中に、侵略戦争に命がけで反対した日本共産党の一員になりたいと党と民青同盟の仲間に。卒業後は党県委員会に就職しました。



◀ 大学3年時、中学校で教育実習



▶ 水戸地裁前で取材

## 赤旗記者として全県を駆ける

2018年から赤旗記者として地方議会の動きや草の根の住民運動を取材してきました。東海第2原発をはじめ日立鉱山での朝鮮人強制連行、かつてひたち海浜公園にあった米軍射爆場をめぐる返還運動の歴史など、県内の政治や社会、平和の問題に触れてきました。

略歴 ● 1994年生まれ 28歳 ● 大分県大分市出身 ● 大分市立植田小学校、大分市立植田中学校、県立大分舞鶴高校、茨城大学教育学部卒 ● 民青同盟県副委員長 ● しんぶん赤旗記者、党茨城県委員 ● 趣味はランニングと登山、読書

発行 日本共産党茨城県委員会 TEL: 029-353-8290  
茨城県水戸市白梅 3-13-8 FAX: 029-291-6935  
日本共産党茨城県委員会の見解を發表します。

茨城民報

# くらし

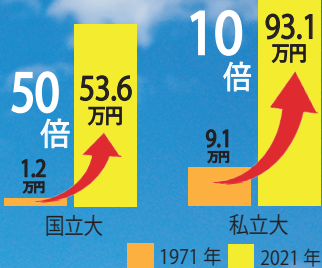
## 消費税減税 賃金あがる国に

「食費を切り詰めて、これ以上どこを削ればいいのか」一。物価上昇で暮らしは大変です。コロナ禍で世界では消費税（付加価値税）の減税が拡大。日本も減税すべきです。

賃金が上がらなければ経済は成長しません。自民党政治のもとで不安定な非正規雇用、請負・フリーランスが増え、賃金が下げられました。安定した雇用で働ける社会をつくり、インボイス制度の中止を求めます。

茨城の低すぎる最低賃金では生活も経済も成り立ちません。中小企業への支援と一体に最低賃金を全国一律に1500円以上に引き上げます。

### 高すぎる日本の学費

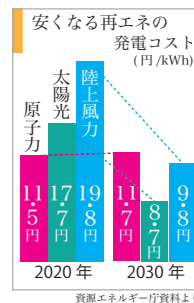


# 原発

## 再稼働ストップ 再エネ拡充こそ

2021年3月、水戸地裁で東海第2原発の再稼働を認めない判決を法廷で聞いたことは、記者として嬉しい瞬間でした。

東海第2は30キロ圏内に91万人が住む首都圏唯一の原発。事故が起きたら避難はできません。再生可能エネルギーの潜在量は今の7倍。発電コストを減らし、省エネと組み合わせれば原発がなくても電力は供給できます。東海第2の再稼働は認めません。



# 平和

終戦直後の1945年、疎開先だった大分市の防空壕で一人亡くなった少女・ムッチャんの話。小学生の時にこの話を知り、「二度とムッチャんの悲劇は繰り返してはならない」と、自分にとって〈平和〉は大切なテーマになりました。

政府は軍事費を大幅に増やし戦争できる国にしようとしています。力対力では憎悪の連鎖。絶対に戦争しないと決めた憲法9条を生かし、平和な日本と東アジアをめざします。



憲法を生かそうと平和行進でアピール▲

# 学費・奨学金返済 半額に

私も大学4年間で240万円を超える奨学金を借りて今も返済中です。その当事者として、返さなくても良い奨学金をもっと広げお金の心配なく学べる社会をつくりたい。

欧州諸国では授業料は無料。国がしつ

かりサポートしているからです。日本は国の教育予算が先進国で最下位クラスです。大学を卒業して返済している貸与型奨学金は半額に。大学・短大・専門学校の授業料も完全無償化をめざし今すぐ半額にします。

## 学び・家計を応援 財源はあります

- 10兆円 ぶえ続けた大企業の内部留保に課税
- 6兆円 大企業優遇税制をなくす
- 5兆円 軍事費や大型開発見直し
- 3兆円 富裕税・為替取引税創設

## みんなの声を国政へ 高橋さんに期待します



弁護士・水戸翔合同法律事務所長

谷萩 陽一さん

私達の若い頃は、将来は今より幸せになると思っていました。今の若い人たちはどうでしょう。学費は高い、就職しても多くは非正規、年金は削られる、きな臭い空気もただよう…。若い人が希望の持てない社会に未来はありません。赤旗記者として人々の生き方や社会をしっかりと見てきた高橋さん。山が好きで平和と自然を愛する高橋さんが、みんなが幸せになる社会を作るため若い力を存分に発揮して下さいを期待します。



日本共産党県議会議員

江尻 かなさん

赤旗記者として、私の議員活動を支えてくれた高橋さん。どんな問題でも、現場や当事者のところへ身軽なフットワークで調査に向き、丁寧な取材と適切な記事で物事の本質に迫る姿勢は、すでに若き政治家です。聞けば、経済的苦労もあつた幼少・学生時代。高橋さんの若い挑戦にエールを送ります。



元県議・日本共産党県副委員長

大内 久美子さん

「マイナンバーカードの強要と保険証廃止はひどい」と怒りの声が渦巻いています。高橋さんの清々しい訴えに「若い人の挑戦は希望です」と期待が寄せられ、私も嬉しいです。日本共産党の躍進で平和・くらし・人権を大切に政治をつくりましょう。高橋さんと日本共産党にご支援をお願いいたします。

## # 比例は日本共産党 北関東1議席から2議席へ



衆院議員

塩川鉄也



元衆院議員

梅村さえこ